

# 令和3年11月11日会議概要

## 第1 日時

令和3年11月11日（木）午前9時20分から午前11時50分までの間

## 第2 出席者

森委員長、平林委員、長谷委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

## 第3 議事の概要

### 1 委員報告

#### 北ブロック警察署長会議（11月2日）

委員から、「11月2日、北ブロック警察署長会議に出席した。今回は、従来の会議方法と違い、それぞれの警察署から現状・課題等を報告し、討議するというものであった。私からも、それぞれの課題等に関し、意見を述べさせてもらった。課題等に関しては、Withコロナにおける課題が中心であったが、Afterコロナにどのような課題が出てくるのかについて検討する余地もあったと思う。例年であれば、会議後、各署長を交えて、現場の状況を知るための意見交換会があるが、コロナ禍で、中止となったのは残念である。」旨の報告があった。

### 2 議題

#### (1) 損害賠償請求控訴事件の発生及び応訴について

警務部長から、令和3年8月24日、京都府を被控訴人として、大阪高等裁判所に損害賠償請求控訴事件の控訴状が提出されたことから、応訴する旨の報告があった。

#### (2) 京都府警察手数料徴収条例の一部改正について

生活安全部長から、銃砲刀剣類所持等取締法の一部改正に伴い、京都府警察手数料徴収条例を一部改正することについて説明があり、審議の上、決定した。

委員から、「処分を希望するクロスボウの任意提出の状況は、どのようになっているか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「京都府下では、十数本にとどまっている状況である。日本国内では、クロスボウを製造しているところはなく、販売している店舗も数箇所である。引き続き、クロスボウの所持許可制導入に関して、広報啓発に努めたい。」旨の回答があった。

#### (3) 京都市山科区大宅における殺人事件の検挙について

刑事部長から、捜査第一課及び山科警察署は、令和3年10月31日、京都市内の被疑者方において、男女2人の身体を刃物で刺して殺害したとして、令和3年11月1日、無職の男を殺人罪で検挙したことについて報告があった。

#### (4) 「令和3年年末の交通事故防止府民運動」の実施について

交通部長から、令和3年12月1日から12月20日までの間、令和3年年末の交通事故防止府民運動を実施することについて報告があった。

委員から、「主要行事として、幼稚園児を対象としたオンライン交通安全教室を実施することであるが、とても良い施策なので、できる限り多くの幼稚園に参加してもらえればと思う。また、先生方に合図横断等について知ってもらうことも、非常に大切である。」旨の発言があった。

委員から、「当委員会が審議する運転免許の行政処分では、飲酒運転に絡む処分者が多いと感じる。ニュース等で、運転手からアルコールが検出されれば、エンジンが始動しない自動車があると聞いたことがあるが、警察側から、導入に向けて関係会社に働きかけるようなことはないのか。」旨の質問があり、交通部長から、「運転を制御する技術があることは、承知している。車両の運転を業としている運送会社等で、意識の高いところは、そうした技術を積極的に導入していこうという動きもあるようだが、会社の判断に委ねられているのが現状である。」旨の回答があった。

他の委員から、「コロナ禍により、家飲みが増加し、車両でコンビニエンスストアへアルコール飲料を購入に行く方も多いことから、コンビニエンスストアに対して、積極的な声掛けなど、飲酒運転にかかる広報啓発をお願いすれば良いと思う。」旨の発言があり、交通部長から、「コンビニエンスストアに対する声掛け等の協力依頼も、実施しているところである。」旨、また、生活安全部長から、「コンビニエンスストアに啓発ポスターを掲示することは、店内が見通せない等の防犯面の理由から、難しい一面があるが、コンビニエンスストアにおいて、セルフレジのタッチパネルに様々な注意喚起を促す啓発内容を表示させる取組をしている。」旨の回答があった。

#### (5) 福島県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部長から、警察法第60条第1項に基づく、福島県公安委員会からの援助の要求について報告があった。

#### (6) 追加報告

##### ア 職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況について報告があった。

委員から、「間もなく3回目のワクチン接種が開始されるが、情報を的確に判断して接種するとともに、引き続き、感染防止対策に努められたい。」旨の発言があった。

##### イ G I G Aスクール構想を踏まえた対策協議会の開催について

生活安全部長から、令和3年11月5日、京都府警察本部において、京都府教育委員会、京都市教育委員会及びIT事業者を対象に、G I G Aスクール構想を踏まえた対策協議会を開催したことについて報告があった。

委員から、「多くの方が、デジタル端末のセキュリティに関して、認識が甘いと言われているので、小学生の頃からセキュリティに関して、先生が生徒に教え、サイバー犯罪に関心を持たせることが、大切と考える。」旨の発言があった。

##### ウ 無罪判決について

刑事部長から、令和2年10月、宇治警察署が検挙し、京都地方検察庁が起訴した建造物侵入、窃盗事件に関し、令和3年10月27日、京都地方裁判所裁判官が、被告人が犯人であることについて合理的な疑いが残るとして、無罪を言い渡したことについて報告があった。

委員から、「今回の判決を受け、今後の捜査に活かしてもらいたい。」旨の発言があっ

た。

**(7) 監察案件 2 件**

首席監察官から、監察案件 2 件について報告があった。

**(8) 本部長総括**

本部長から、「府内の交通死亡事故件数が、前年に比べ増加に転じている。また、刑法犯認知件数については、減少しているものの、他方で増加に転じている県もある。今後、人流が盛んになると事件・事故の増加が懸念されることから、しっかりと分析して対応してまいりたい。」旨の発言があった。

**3 個別報告**

**当面の行事予定等について**

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

**4 個別決裁**

**公安委員会宛て苦情等申出について（受理 1 件・処理 1 件）**

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理 1 件の報告があり、処理方針を決定した。また、処理 1 件については、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

**5 聴聞**

**運転免許関係行政処分について**

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、23件の行政処分を審議した。